

コマーシャルメッセージ

平成26年1月版

被災地の一日も早い復興を願いながら、できることを粛々に行なっていきたいと思えます。

10月の住宅着工は、持ち家、貸家ともに増加したため、前年同月比で増加となりました。

10月の新設着工戸数は90,226戸で、前年同月比7.1%の増加になりました。

季節調整済み年率換算値は1,037,000戸で、前月比0.7%減です。

持家は33,967戸で前年同月比17.6%増、14ヶ月連続の増加。

貸し家は35,059戸で3.3%増、8か月連続の増加。

分譲住宅は20,502戸で2.7%減、6か月ぶりの減少。

内、マンションは8,5097戸、17.7%減で6か月ぶりの減少。

一戸建て住宅は11,766戸で、10.4%増。

地域別戸数は、首都圏対前年同月比1.8%減、中部圏7.0%増、その他地域は9.9%増です。

近畿圏は、対前年同月比19.7%増です。

近畿の府県別対前年同月比は、滋賀18.7%増、京都19.5%増、大阪19.4%増、兵庫21.9%増、奈良1.1%増、和歌山37.6%増でした。

東京は対前年同月比7.1%減、愛知は8.1%増です。

環境対策の点からも、木材は循環型の再生可能な資源です。燃やされない限り、木材は二酸化炭素を体内に固定し続けます。新たに植樹することにより、若木のCO2吸収量は活発化します。木材を使うこと自体は、決して森林破壊にはなりません。

仮設材に使用される木材も、単なるゴミはならず、木材チップなどに再利用されています。

木材を多くご利用いただけることが、環境を良くすることをご理解いただけたら幸いです。

木材、合板ともに、依然として価格上昇局面が続いており、品薄感が加速しています。



NO. 1 仮設材について

今月の矢板価格は小康状態ですが、先高感があります。
横矢板既製品寸法の厚み27mm・30mm・35mmは豊富に在庫しています。
国産樹種で主に流通しているアイテムは依然上昇傾向で、品薄感が増えています。
型枠用合板も上昇傾向です。

棧木は型枠用と仮囲い用の仮設棧(棧木2等品)をご用意しています。

リン木は桧・杉材や米桐材にてご用意(時期により在庫樹種は変わります)。

養生ベニヤ12mmをご用意しています(12mm x 900mm x 1,800mm)。

その他、養生ベニヤ用として、2.5mm・5.5mm・9mmの3尺x6尺を在庫しています。

両面フェースはラワンです。芯材はポプラです。

NONJAS品のため、住宅養生には適しません。厚みムラもあります。

NO. 2 米松梁材について

引き続き、米材関係は梁桁材を中心に価格強含み傾向です。

NO. 3 外国産構造材について

今月の外国産材は樹種により動向が異なります。

ホワイトウッド材は値下がりから上昇へ反転する様相です。

依然として赤松・米松材は強含み傾向です。

引き続き商社筋は輸入量を控えているため、今後、品薄・価格上昇の可能性ががあります。



NO. 4 国産構造材について

台風などの天災の影響で原木の山からの出材量が少なく、また、需要の増加で国産原木価格は値上がりしています。

先月よりもさらに品薄感が出ており、納期に時間が掛かっています。

国産材を使用する意義は、国内山林の環境保護・国内林業の活性化・自給率UP・花粉症対策だと思えます。

そして、国産材の域に留まらず、兵庫県産材の動きのように、地域材を積極的に使っていこうという気運もあります。

知名度は低いですが、「大阪府内産材」にも同じ動きが官公庁関係を中心に出ています。

弊社は大阪府内産材を積極的にPRしています。

特に大阪府の特徴でもある桧材の流通を目指しています。

公共建築物等木材利用促進法の成立により、国産材は脚光を浴びています。

NO. 5 造作材 米桐無節・上小節材(粗木)について

別注品対応をしています。

NO. 6 無垢材について

建材造作材の一般住宅への定番化により、無垢材利用がかなり減っています。

樹種を問わず、原木・製材品化されたもの共に、入荷量が少なくなっています。

NO. 7 積層材について

積層材既製品(フリー板)の取り扱いアイテムを増やしています。

NO. 8 内外装下地材について(ベニヤ・ボード等)

ラワン、針葉樹ともに合板関係は値上がりしています。

ラワン合板の品薄感も出てきました。

針葉樹合板は長尺に引き続き、3尺x6尺も流通在庫が無く、メーカーは受注ストップの状態です。

NO. 9 内装仕上げ材について(建材メーカー商品等)

パナソニックと特約代理店契約を結んでいます。

これまで以上に販売強化に努めています。



NO. 10 断熱材関係商品について

最大手メーカーの旭ファイバーグラスの工場事故により生産がストップしたため、他メーカーも含めて流通在庫ゼロ状態です。

そのため、ロックウールが代替え商品として需要が高まったため、在庫切れです。

今月には工場の再稼働も始まる見込みですが、平常に戻るにはまだ時間が掛かりそうです。

小ロット梱包のポリウール密度16K、在庫あります。M2数の少ないリフォーム工事に最適です。

NO. 11 養生材について

養生材の販売強化に努めています。

円安基調で、輸入製品や輸入原料に依存する製品は値上がりしています。

NO. 12 接着剤について

今のところ、大きな状況の変化はありません。

NO. 13 金物・現場備品について

販売強化に努めています。

円安基調で、輸入製品や輸入原料に依存する製品は値上がりしています。

NO. 14 加工費について

加工に強い会社を目指しています。



NO. 15 各建材メーカー商品について

基材の価格上昇を受けてそろそろ、値上げの動きがあると思われます。

☆ 電材品も扱っています。

☆ 木材利用ポイント制度 スタートしています。

新築やリフォームの時、木製品購入で使えます。

☆ “たろうの店 きごころ” オープンしています。

地域密着サービスサロンです。
気軽に立ち寄っていただける雰囲気大切にしています。
テーマごとにサロンを開催中です。



地産地消 — 地域材

大阪府内産を始め、京都府内産・市内産など地域材活用を推進しています。

国産材・地域材志向のお施主様のお役に立ちます。
地域と自社の活性化のために活動しています。

「おおさか木の家づくり隊」は、大阪の木を使った、良質な住まいづくりを目指しています。



優しさ — 福祉

健康グッズ・福祉用具・介護用品を販売しています。

福祉・介護リフォームや新築の時など、是非、ご提案させていただきます。

個人的にご購入検討の時なども、是非、お声がけください。

介護保険適用特定福祉用具販売事業者になりました。

介護保険適用事業所 **たろうの店 きごころ**

「特定福祉用具販売・特定介護予防福祉用具販売」事業所番号2772701435



安らぎ — 耐震

耐震診断・耐震相談など、お声がけください。

耐震リフォームの時など、ご相談ください。

木材業界と京都大学が編み出した耐震工法「壁柱」を推進しています。



思いやり — エコロジー

エコライフ・エコ商品のご提案をします。

エコリフォームの時など、ご相談ください。

エコライフのためのアドバイス、太陽光発電などのエコ商品を販売しています。

日本には日本の木を、大阪には大阪の木を、と願って、
優しさと安らぎと思いやりをテーマに
地域の福祉や環境に貢献できるような、
まじめな会社と言われたい。



ご用命よろしくお願い申し上げます。

山忠木材株式会社

大阪市大正区千島3-18-9

TEL 06-6552-0781

FAX 06-6552-0784